



●発行 2023.12.16. NPO 法人原発ゼロ市民共同かわさき発電所

●発行責任者 川岸卓哉

## ■8/20「さがみこファーム・ソーラーシェアリング楽習会」報告

理事 高橋 喜宣

去る8月20日、売電還元事業として1日学習会を開催しました。題して「子どもも大人も見て、食して、学ぶソーラーシェアリング楽習会」。参加者は23人（10才以下の子ども9人、大学生3人）と大人より大学生や子どもの合計が多かったです。

見学先は神奈川県相模原市にある「株式会社さがみこファーム」のソーラーシェアリング。さがみこファームは、市民ファンドによる屋根貸し太陽光発電事業を手掛けてきた「たまエンパワー株式会社」が新たな会社を設立して、農業と太陽光発電事業を両立する「ソーラーシェアリング」に挑んでいます。

遊休農地を活用して、現在272kW(低圧4基:FIT18円)を発電し、向こう3年で2メガ(2000kW)規模まで拡大する計画をしています。また、上からも下からも発電する新しい両面パネルを導入しました。園内ではミツバチも飼って、その蜂蜜も販売しています。

電気の発電だけでなく農業にも取り組んだ背景には、農業だけでは食っていけない、地域に仕事がないので、若者は都会に出ていくという事情があります。そうした若者や現地の方々を雇用し、農業だけでも賄うことができる自立農業を目指しています。

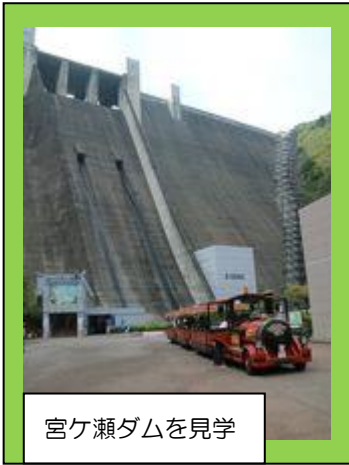
視察の目的のひとつは、再生可能エネルギー（再エネ）を五感で感じてもらうことです。太陽光パネルの下でブルーベリーを栽培し、来園者が自分で摘んで食べられるようになっています。「スーパーで売っているブルーベリーはすっぱくて子どもたちは食べませんが、ここのものは喜んで食べていました」とお母さんが語ってくれました。このように食してもらえば、幼児にも印象に残ります。

更に、学びの中にも楽しさを入れようと、あいかわ公園の遊戯で



ソーラーパネルの下でブルーベリー摘み





遊び、大人にはダムの勉強をしてもらいました。更に、ダムの負の面も解説してもらった機会も設けました。「あいかわ公園を楽しみに参加しました」「公園で遊んだことが一番楽しかった」という声もあり、面白さも思い出に残ったことでしょう。

また、多くの若い世代に理解してもらいたいという企画でもありました。太陽光パネルも性能があがり、20年以上30年位発電するようになりました。小水力発電所は50年以上、メンテナンスによって100年以上もちます。こうした長い期間の再エネ事業を継続発展させるために若者が必要です。若者も少しずつ再エネ業界に入ってきていますが、まだまだ若者の参入が必要です。そんなきっかけの一つになれば良いと思っています。

こうした見学会事業の結果が花咲くには時間がかかります。しかし、種まきなくして、再エネは広がりません。この見学会を通じて、楽しい学びが広がっていくことでしょう。

\*\*\*\*\*

## 第13回原発ゼロへのカウントダウン in かわさき 集会&デモ

2024年3月10日(日) 11:00～ 中原平和公園 開催

### 【講演】

脱原発弁護団全国連絡会共同代表  
海渡雄一弁護士



福島県いわき市からの避難者  
鴨下美和さん

主催：原発ゼロへのカウントダウン in かわさき実行委員会（連絡先 044-211-0121 川崎合同法律事務所 三嶋健）

\*\*\*\*\*

## ■9/30「第9回おひさまフェス×星空上映会」報告

おひさまフェス×星空上映会 2023 実行委員会事務局 玉田 恵美子（当NPO理事）

第9回「おひさまフェス×星空上映会」を9月30日に開催しました。

年初から回を重ねてきた実行委員会では、新しい出演者や出店者に参加してもらわなければ成功しないよねと話し合い、新しい方々に参加してもらうように努力しました。

お陰さまで、新しい出演者、出店者の方々が増え、毎年参加の方々とともにフェスを成功に導いていただき感謝します。去年はとても好天に恵まれ大盛況





だったおひさまフェス×星空上映会（参加 2500 人）に比べると、今年は昼前に雨が降ったことと他所のイベントと日程が重なったこともあり、昨年の半分（参加 1200 人）でしたが、地域や市民の皆さんに喜ばれ、根付いてきているように思います。

### 【ステージ上演】

ステージ上演には新しい出演者 4 グループが加わり計 13 グループが演奏し、たくさんのお客さんの前でフェスを盛り上げてくれました。会場近くの稲田中学校の吹奏楽部は部員 40 人の迫力ある演奏をしてくださって、その音は多摩川の向こう岸まで届いたと思います。

今回初めて「再エネミーティング」にトライしてくれたのは再エネひろば担当の 2 人。「今年の夏はとても暑かったですね、この暑さはどこから来ていると思いますか？」と、クイズ形式で私たちが不安に思っていることに答える素晴らしいメッセージを届けてくれたと思います。



### 【出店ブース】

今年初めての出店が 7 団体も増え、会場を囲むようにテントやキッチンカーが 29 も並びました。

飲食系の 8 店舗では多種のお腹を満たすものやアルコールもあり、若人にはチョコロスやかき氷、わた菓子人気。子どもあそびやワークショップ系の 6 店舗では射的やけん玉、わた菓子、駄菓子屋さんがお子さんに人気。

毎年恒例の『再エネひろば』では太陽光を活用したソーラークッカーや、今年初めて「ソーラーツリー」の設置にチャレンジしたり、若者中心の団体が初めて出展してくれて嬉しかったです。来場者の皆さんも十分に楽しめたと思います。また、当 NPO 法人の太陽光発電所で発電した電気を電気自動車に蓄電し、音響と上映会の電気を賄っている、そういうことを知ってもらいたくて、再エネに関しての「クイズラリー」に答えた人には景品もお渡しして、楽しみながら「再エネ」に関心を持ってもらえたかなと思います。



## 【星空上映会】

星空上映会の上映作品は、「木づかいで地球を救え!」「はらぺこあおむし」「トムとジェリー（ワルツの王様）」の3本でした。夜の屋外での映画上映を楽しみにしてくださる方がたくさんいらっしゃるようで、夜の部は約300人に楽しんでいただきました。200個用意したフィンガーライトも

完売し、ライトの灯りで、エンディングセレモニーまで温かく終わることができました。

当日の運営は、朝8時からの準備にたくさんの方が集まって手伝ってくださり、駐輪場の整理やプログラム配布、最後の片づけも参加者が

多く残ってくれて、みんなで作り上げようという雰囲気広がりました。

今後はスタッフの充実につとめ、大切な再生可能エネルギーの普及を広め、市民がつながれるこのイベントを続けて行きたいと思えます。



太陽光パネルのソーラーツリー



原発ゼロ市民共同かわさき発電所は、いつでも**会員募集中**です！

### 【編集後記】

暮れも押し迫った12月号。暑かった8月の学習会や9月のおひさまフェスから、季節は一変して真冬になってしまいました。みなさん「秋がなくなっちゃったね」と仰います。これも気候変動のせいでしょうか。。。当NPO法人の活動を通じて、原発に頼らず再生可能エネルギー100%を目指そうと思う人を増やしていけたらいいと思います。(加藤伸子)

### ■NPO 法人 原発ゼロ市民共同かわさき発電所■

ホームページ

<http://genpatuzero-hatuden.jimdo.com/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/genpatuzero.hatuden>

メールアドレス genpatuzero.hatuden@gmail.com

連絡先 TEL 044-211-0121 (川岸)

